

第28回 工業教育全国研究大会 開催要項

- 1 主催 日本工業教育経営研究会・日本工業技術教育学会
2 主管 日本工業教育経営研究会東海支部
3 後援 文部科学省、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、(公社)全国工業高等学校長協会
東海地区工業高等学校長会、愛知県工業高等学校長会
4 期日 平成30年7月14日(土)～7月15日(日)
5 会場 名城大学 天白キャンパス 会場受付 タワー75 2階ロビー
〒468-8502 愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
最寄駅: 地下鉄 鶴舞線 塩釜口・名城大学前駅 下車徒歩4分

- 6 主題 「我が国の技術を支える工業教育の推進」
7 日程 第1日 7月14日(土) 11:00～12:00 理事会
12:30～13:00 受付
13:00～14:10 開会式、総会
14:20～15:00 講演Ⅰ
15:10～15:50 講演Ⅱ
16:00～16:40 講演Ⅲ
17:30～19:30 教育懇談会
第2日 7月15日(日) 9:30～12:30 研究協議(各分科会)
各分科会で閉会式

- 8 講演・講話
講演Ⅰ「日本のものづくりを支える工業高校生の更なる成長を目指して～事業内職業訓練生の教育訓練を通して考える～」
アイシン・エイ・ダブリュ高等技能学園 副学園長 桂山 光弘 様
講演Ⅱ「今後の工業高校生に求められること」
東京学芸大学 自然科学系技術科学分野 准教授 島田 和典 様
講演Ⅲ「新学習指導要領と社会のこれから～教育哲学の観点から～」
名城大学 准教授 嶋口 裕基 様

9 研究協議

第1分科会(学会論文)

- 1 「マイコンを用いた電子制御」Arduino を利用した電子工作の活用方法
永坂 勝弘 (愛知・起工)
2 「フィンランド職業教育から学ぶこと」
石坂 政俊 (日本大学)
3 「科学の甲子園 工業高校からの出場を目指して」
高橋 勉 (埼玉・川口工)
4 「工業高校卒業生における継続的な学びの支援の在り方・卒業生に対する調査結果の報告」
島田 和典 (東京学芸大学)、作田 慶 (東京学芸大学学部生)

第2分科会(学会論文)

- 1 「過疎地域における工業教育の実践について」 和田 博之 (北海道・名寄産業)
2 「福祉のWAプロジェクト～長工生による『福祉の和・輪・話創り』の試み～」
河村 一郎 (山形・長井工)
3 「創造性を育成する産業教育カリキュラムの実践と評価」
山田 啓次 (大阪産業大学)、山崎 健 (大阪・佐野工科)
4 「科学技術で社会に貢献する工学系高校の教育実践」
松田 拓未 (京都・京都工学院)、野本 健一郎・倉橋 克彦 (京都工芸繊維大学)

第3分科会(工業教育の活性化)

- 1 「3Dプリンタを使用した授業の課題とICTを活用した実践教育に関する研究」
友田 稔昭 (愛知・半田工)
2 「小学生向け「化学実験」における実験テーマの改善に関する研究」
馬場 昭充 (愛知・愛総工)
3 「拠点工業高校への指定と活用」
小幡 真之 (兵庫・兵庫工)
4 「消費者視点のものづくり」
田坂 優太 (福島・ふたば未来学園)

第4分科会(課題研究・個性化・特色化教育)

- 1 「情報技術実習の体系的な学び」 鈴木 秀明 (愛知・名市工)
2 「『ラボラトリ型課題研究』を柱とした教育システムの実践研究」
嶋村 圭一 (神奈川・川崎工科)
3 「但州丸の模型製作～工業教育の秘めた可能性への実践～」
西本 和樹 (兵庫・尼崎工)
4 「淀川工科高校工学系大学進学専科における取り組み」
向山 友彦 (大阪・淀川工科)

- 10 会費 参加費3,000円 資料費3,000円 教育懇談会費5,000円
11 宿泊 各自申込
12 申込期限 平成30年7月6日(金)
13 申込方法 申込用紙は下記事務局に送付してください。大会会費は同封の振込用紙を使って、次の口座へ振り込んでください。

ゆうちょ銀行振替口座番号00850-5-188513
加入者名 日本工業教育経営研究会東海支部

- 14 事務局 第28回工業教育全国研究大会 実行委員長
愛知県立刈谷工業高等学校長 加藤 良和
〒448-0035 愛知県刈谷市矢場町2-210

TEL : 0566-21-2227 • FAX : 0566-25-9169

E-mail : kogyozenken@kariya-th.aichirc.ed.jp